

報道関係者各位

令和8年6月29日  
農 林 水 産 部

## 多面的機能支払交付金 活動組織研修会を開催します ～適正な運営と実践技術の取得で持続的な地域保全～

本県では、県内農用地の約7割、約800組織が多面的機能支払交付金を活用し、地域の農地や農業用施設の保全活動に取り組んでいます。これらの活動組織は、農業者や地域住民の方々に構成されており、活動を継続し発展させていくためには、事務・技術・安全面での知識の習得と組織体制の強化が重要です。

このため、本研修会では、活動組織の役員や構成員が、制度に関する事務手続きの留意点や活動計画書の作成方法、外部人材の活用手法、安全対策、施設の簡易補修技術について学び、活動組織の理解促進と実践力の向上を図ります。

つきましては、下記のとおり研修会を開催しますので、取材くださるようお願いいたします。

### 1 開催日時・場所

- (1) 令和8年7月3日(金) 13時00分～15時00分  
「庄内町文化創造館響ホール」大ホール(庄内町余目字仲谷地280)
- (2) 令和8年7月15日(水) 13時30分～15時30分  
「山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング)」大会議室(山形市平久保100番地)

### 2 参集者 多面的機能支払交付金活動組織の役員や構成員、市町村、農業関連団体、土地改良区(参加者見込み:約900人)

### 3 研修内容

- (1) 事務・組織運営研修
  - ・多面的機能支払交付金の適正な事務手続き
  - ・1日農業バイトアプリ「daywork(デイワーク)」を活用した外部人材の活用事例
- (2) 安全研修
  - ・最近の事故事例と再発防止対策
- (3) 技術研修
  - ・施設の機能診断のポイントと水路等の簡易補修方法

### 4 主 催 山形県多面的機能支払推進協議会、山形県

#### 山形県多面的機能支払推進協議会とは

多面的機能支払交付金に係る活動の推進及び指導等を行う。会員は、山形県、市町村、山形県土地改良事業団体連合会、山形県農業協同組合中央会、一般社団法人山形県農業会議、公益財団法人やまがた農業支援センターで、主たる事務所を山形県土地改良事業団体連合会に置いている。



【問合せ先】農村計画課 課長補佐 斎藤 和広  
電話 023-630-2218  
【広報監】農林水産部 次 長 小泉 篤